

在宅医療・地域包括ケア サポートセンター news

Vol. 37

2021年1月15日

京都府医師会在宅医療・地域包括ケアサポートセンター
〒604-8585 京都府京都市中京区西ノ京東桐尾町6番地 京都府医師会館 3階 tel.075-354-6079 fax.075-354-6097

在宅医療・地域包括ケアサポートセンター news は奇数月15日の発行です。
※当センターホームページにてバックナンバーがお読みいただけます。

Main menu

訪問診療のお役立ち情報



今期の地域ケア委員会では、在宅医療に取り組む医師への支援として「訪問診療チェックリスト」を検討し作成しています。

改めて、会員の皆さまには在宅医療に役立つ様々な情報をまとめた冊子をお送りする予定ですが、新型コロナウイルス感染症への対応に役立てていただきたく、訪問診療前チェックリストパンデミック編を抜粋してご紹介いたします。

また、裏面では地域ケア委員会 委員長 西 俊希先生にご協力いただき、訪問診療で準備いただいている様々な機器・備品をご紹介いただきましたので、併せて日々の往診・訪問診療の一助としてご活用いただければ幸いに存じます。

京都府医師会
地域ケア委員会担当理事
田村 耕一

訪問診療チェックリスト

訪問診療に
出かける前に

パンデミック編

☎電話で情報収集

ケアマネジャー、訪問看護師からの情報収集も忘れずに

症状について

- ☐ 発熱はないか (体温は何度か)
- ☐ 呼吸苦・咽頭痛・咳嗽・喀痰増加などの気道症状はないか
- ☐ 嘔吐・下痢・腹痛などの消化器症状はないか
- ☐ 強い倦怠感や筋肉痛はないか
- ☐ その他、「いつもと様子が違う」ことはないか
- ☐ (もし症状がある場合) 症状が出て何日経過しているか (接触歴について)

接触歴について

- ☐ 家族や自宅への訪問者で感冒症状 (発熱・上気道症状) を有するものがいなかったか
- ☐ 利用している通所介護施設などで感冒症状 (発熱・上気道症状) が流行していないか
- ☐ 本人や家族の流行地域への移動歴はないか

標準予防策の徹底

基本: サージカルマスクの着用、擦式アルコール製剤による手指衛生
事前に得た情報により状況に応じPPE (個人防護具) の選択

発熱がある場合: サージカルマスク、手袋

発熱、呼吸器症状がある場合: サージカルマスク、手袋、ガウン、
ゴーグル、フェイスシールド

喀痰の吸引や、検体採取する場合: N95マスク使用

私の往診・訪問診療カバン

西医院（伏見医師会）
京都府医師会 地域ケア委員会 委員長

西俊希先生



現在の訪問診療の患者数はどの位でしょうか？

約30人を診ています。

先生が訪問診療で心がけていることはございますか？

信頼関係の構築を大事にしています。

訪問診療は治す医療ではなく、寄り添う医療と考えています。

患者さんとの間に信頼関係がなければ決して成り立ちません。

先生のカバンには感染防止対策用品から、様々な器具が入れておられますが、これは！という物がございましたら、ご紹介ください。

京あんしんネットですね。

電子カルテを持ち歩くのは自転車往診の私にはとても重く、また患者宅で wi-fi につないでカルテを開くのにも時間がかかります。

そこで、「京あんしんネット」にあらかじめ病名の入力や処方箋の画像を保存しておけば、電子カルテがなくてもほとんど問題ありません。

その日のエピソードやバイタルをその場で入力して情報共有や備忘録として活用しています。訪問診療には必須のアイテムですね。

それと、「笑顔!!」

では、最後になりましたが、これから訪問診療をはじめる先生に一言お願いします。

一歩踏み出して頂く勇気が超高齢社会の医療を支えます。

西先生のカバンの中身



在宅医療に関する質問があればお問い合わせください。サポートセンターと保険医療課で連携し回答いたします。

お問い合わせ、ご意見及びご感想は

京都府医師会在宅医療・地域包括ケアサポートセンター

〒604-8585 京都府京都市中京区西ノ京東桐尾町6番地 京都府医師会館3階

tel.075-354-6079 fax.075-354-6097